

## ナベショー

# 中古機械取引を本格化

## 売買仲介サイト立上げ

製鋼原料商社のナベショー（本社＝大阪市、渡邊泰博社長）はこのほど、金属リサイクル企業向けを中心とした中古機械売買仲介

サイト「ナベネット」を立ち上げた。同社ではこれまで中古機械の取引を行ってきたが、サイトの立ち上げで本格的に中

古機械事業へ着手。需要拡大などに合わせて、顧客サービスのさらなる充実化を進める。

中古機械のオークション・売買仲介サイト「ナベネット」を製造するオカサキ（本社＝大阪府高槻市、岡崎貢社長）、機械メーカーのテツカ（本社＝福岡県古賀市、下田善吉社長）などと



協力し、原則として点検から整備、塗装等の再メンテナンスを行って販売。他社と同様のサイトと

の差異化を図る。

取扱商品はギロチンやプレス機などの加工設備から重機、トラックスケール、各種車両など多品種にわたる。

以前から中古機械の売買に関する引き合いが増加しており、今後は「営業ツールの一つとして、本業の活性化にもつなげれば」（渡邊社長）という。

掲載希望の場合は売買ともナベネットのホームページ（<http://nabe.net>）にアクセスして、指定の掲載フォームに記入するか、同社営業窓口（☎06-6245-201

1）に直接問い合わせる。無料会員登録すれば、メールで新着情報等も受け取ることができ